

■ 令和元年度予算執行状況 ■

市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政がどのようになっているかを、条例に基づき年2回公表しています。今回は、令和元年度下半期(令和2年3月31日現在)の執行状況を公表します。

一般会計

市民生活に関わりの深い福祉や教育、道路・公園の整備など幅広い範囲の事業を行なう会計です。

予算額 706億 1,676万円
 収入済額 604億 6,238万円 (収入率: 85.6%)
 支出済額 587億 7,337万円 (執行率: 83.2%)



歳入

科目	予算額	収入済額	収入率
市 税	277億 6,971万円	274億 8,689万円	99.0%
地方譲与税・交付金	52億 8,608万円	48億 1,849万円	91.2%
地方交付税	55億 8,679万円	56億 4,005万円	101.0%
分担金及び負担金	4億 8,045万円	1億 7,197万円	35.8%
使用料及び手数料	9億 3,384万円	11億 1,729万円	119.6%
国庫支出金	90億 5,862万円	73億 7,154万円	81.4%
県支出金	41億 3,774万円	26億 7,182万円	64.6%
財産収入	1億 3,942万円	6,591万円	47.3%
寄附金	5億 7,306万円	4億 7,113万円	82.2%
繰入金	50億 3,650万円	37億 5,086万円	74.5%
繰越金	16億 4,846万円	16億 4,846万円	100.0%
諸収入	34億 5,989万円	28億 6,755万円	82.9%
市債	65億 621万円	23億 8,041万円	36.6%
合 計	706億 1,676万円	604億 6,238万円	85.6%

(昨年度同時期比: 予算額 21億5,754万円増(3.15%) 収入済額 4億760万円の減(0.67%))

市税負担金額

一般会計における市税の収入済額をもとに算出しました。
(法人市民税を含んでいます)

一人当たり 16万 1,999円
(昨年度同時期比: 1,201円減)

一世帯当たり 39万 9,182円
(昨年度同時期比: 9,456円減)

歳出

科目	予算額	支出済額	執行率
議会費	3億 4,822万円	3億 4,115万円	98.0%
総務費	94億 2,866万円	72億 1,923万円	76.6%
民生費	207億 5,354万円	189億 1,553万円	91.1%
衛生費	52億 2,971万円	48億 5,491万円	92.8%
労働費	14億 8,917万円	14億 6,973万円	98.7%
農林水産業費	15億 86万円	12億 201万円	80.1%
商工費	10億 6,043万円	5億 5,214万円	52.1%
土木費	120億 2,715万円	104億 995万円	86.6%
消防費	23億 9,004万円	22億 7,054万円	95.0%
教育費	107億 1,171万円	59億 5,056万円	55.6%
災害復旧費	407万円	407万円	99.9%
公債費	55億 8,429万円	55億 8,355万円	100.0%
予備費	8,891万円	0万円	0.0%
合 計	706億 1,676万円	587億 7,337万円	83.2%

(昨年度同時期比: 支出済額 5億5,484万円増(0.95%))

使われた金額

一般会計における支出総額をもとに算出しました。

一人当たり 34万 6,392円
(昨年度同時期比: 3,375円増)

一世帯当たり 85万 3,544円
(昨年度同時期比: 5,339円減)

人口: 16万 9,673人
 世帯: 6万 8,858世帯
 (令和2年3月31日現在)

特別会計

目的を定めて、特定の収入で特定の事業を行う会計です。

会計名	予算額	収入済額	支出済額
駐車場事業	8,154万円	7,709万円	7,878万円
国民健康保険事業	170億 7,869万円	151億 4,742万円	150億 7,740万円
後期高齢者医療事業	18億 9,562万円	18億 8,636万円	16億 1,585万円
介護保険事業	128億 1,869万円	125億 4,616万円	114億 7,833万円
財産区※	89万円	142万円	58万円
合計	318億 7,542万円	296億 5,846万円	282億 5,093万円



※ 広瀬・岩室・虫生・万瀬の4財産区を管理するための会計の合計です。

企業会計

利用する方からの料金で事業を行なう、独立採算制を原則とした会計です。

水道事業

区分	収入		支出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的	30億 2,227万円	30億 327万円	27億 3,809万円	25億 6,608万円
資本的	7億 1,519万円	6億 6,990万円	18億 9,338万円	17億 5,065万円

下水道事業

区分	収入		支出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的	69億 8,830万円	70億 1,049万円	62億 8,657万円	61億 3,498万円
資本的	18億 7,816万円	18億 2,214万円	41億 7,691万円	40億 3,102万円

病院事業

区分	収入		支出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的	167億 7,656万円	167億 6,553万円	175億 8,174万円	173億 1,173万円
資本的	12億 5,611万円	12億 5,609万円	19億 5,301万円	18億 5,003万円

収益的収支とは…
事業で得られた料金などの収入と必要な経費の支出のことです。

資本的収支とは…
施設や設備を整備するための補助金や借入金などの収入と、整備費などの支出のことです。

起債残高

一般会計

種類	現在高
臨時財政対策債※	292億 8,875万円
土木債	69億 6,727万円
衛生債	42億 7,486万円
教育債	32億 2,151万円
減税補てん債	5億 3,588万円
消防債	8億 3,757万円
農業債	3億 6,516万円
その他	27億 621万円
合計	481億 9,720万円

(昨年度同時期比: 3億7,995万円減)

※ 国の財源が不足していることにより地方交付税が満額交付されない場合に、地方公共団体が自ら借入れを行なうことのできる地方債です。

特別会計

種類	現在高
駐車場事業	4億 849万円
合計	4億 849万円

(昨年度同時期比: 5,376万円減)

企業会計

種類	現在高
水道事業	72億 7,042万円
下水道事業	311億 243万円
病院事業	107億 1,730万円
合計	490億 9,015万円

(昨年度同時期比: 30億2,626万円減)

全会計の合計 現在高

976億 9,584万円

(昨年度同時期比:
34億5,997万円減)

一人当たりの起債残高

57万 5,789円

(昨年度同時期比:
2万209円減)

一時借入金

年度の途中で一時的にお金が足りなくなった際に借り入れ、その年度の内に返済するお金のことです。

会計名	現在高
—	0円

市有財産

区分	現在高
土地	529万5,582㎡
建物	53万279㎡
基金※	157億3,779万円
有価証券	8億8,538万円

※基金とは、条例に基づいて積み立てた市の貯金のことです。

[注]本資料における表の各区分ごとの比率や金額は、四捨五入による端数処理のため、各区分の数値の合計が合計欄の数値と一致しない場合があります。